

■第101回 日本美容外科学会のご案内

◆会期:2013年6月15日(土)・16日(日)

◆会場:東京ビッグサイト 会議棟 1F

〒135-0063東京都江東区有明3-11-1 TEL:03-5530-1111 (代表) http://www.bigsight.jp/

◆テーマ:一党一派にこだわらず、開業医と若い世代の未来を考えた学会を目指して…

◆演題募集要項 (全て日本語・英語を併記してください) 抄録提出期限:2013年3月31日

※採否の通知:採否は後日通知致します。

1.発表者氏名(ふりがな) 2.医療機関名 3.医療機関所在地 4.演題名 5.抄録(和文800字、英文300語、併記) 6.連絡先住所・電話番号・FAX番号・メールアドレス

※1から5は学会の前に発送されるプログラム・抄録集に掲載されます。※共同発表の場合には、演者名に下線を付けてください。※演題発表の申込みは、学会の参加登録をした場合に限り受付可。

使用機材:コンピュータプレゼンテーションのみ可能。データをUSBメモリまたはCD、DVD等に入れてお持ち下さい。

演者発表時間:10分(演題発表の7分、前演者との交代時間&質疑応答等の時間として3分設けます)

◆参加申込方法

参加を希望される方は事務局までお問い合わせください。

◆参加費用

※参加費に含まれるもの:学術集会および展示会への参加、ランチョンセミナー、コーヒーブレイク、懇親会を含む

2013年5月15日まで 医師(歯科医師を含む) 20,000円、一般参加者(医師・歯科医師を除く) 10,000円

2013年5月16日以降 医師(歯科医師を含む) 30,000円、一般参加者(医師・歯科医師を除く) 15,000円

◆企業展示について

企業展示事務局(株式会社A2project TEL:03-3556-0930 FAX:03-3556-0940 e-mail:jsas@a2project.net)にお問い合わせください。

◆事務局:日本美容外科学会事務局

〒104-0061東京都中央区銀座8-10-8 銀座8丁目10番ビル6階 Tel.03-3571-1270 Fax.03-3571-3116 E-Mail:jsas@mac.com 担当:田口 順一郎



東京ビッグサイト(東京都江東区)



日本美容外科学会新聞

JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC SURGERY
JAPAN FOUNDATION OF AESTHETIC MEDICINE

日本美容外科学会
公式新聞

今月号の
主なお知らせ

第101回日本美容外科学会に
ついて

2013年6月15日(土)・16日(日)

第101回 日本美容外科学会 講演者紹介

ご挨拶

第101回日本美容外科学会
会長 真崎 信行

時が経つのも早いもので、学会開催まで約3ヶ月となりました。

今回の学会は、特定の科だけによるものではなく、美容医療に携わる全ての科が垣根を越えて集合し安全でクオリティーの高い治療を追及できる開業医のための学会です。

例えば、口周りの治療を行うには形成外科、歯科の協力が必要となります。

目の領域の手術には、やはり眼科の知識が必要となるはずですが、鼻の領域では、耳鼻科の知識も必要となるでしょう。医療事故という

と麻酔に起因するものが大半を占めています。それを予防するには麻酔の知識も必要です。

このように、開業医にとって特定の科の知識だけでは安心できる美容医療を追及することは難しいと思います。

また、美容外科と他科との決定的な相違点は健康保険適用ではなく自費診療という点です。ほとんどの症例は大学ではなく開業医の元に集まるといった特性があります。その中でも J.S.A.S に所属するクリニックに集まっているのが現状です。それゆえ、当学会は美容医療を行ううえで責任ある重要な立場にあると認識しています。一方で、J.S.A.P.S の学術的知識とスキルも大切です。また、4,000人の形成外科医にとって就職や美容外科の経験や症例も大切です。

私達はより良い意味でのダブルスタンダードではやっていけないのでしょうか?

この学会で、今後の日本の美容外科のあり方を提案できればと思います。

梅澤先生の唱えた一党一派に偏らず、患者さまの幸せを考えた健康美を追及する学会の理念を継承し、学会の準備に取り掛かっていく所存です。

今回の学会は、欧米でも影響力のある著名なドクター(次ページ以降に略歴あり)に参加してもらい講演して頂きます。特に、豊胸・脂肪注入・フェイスリフトに焦点を絞って日常の疑問について、出来る限り時間を取り、おおいにディスカッションを行えるシンポジウム形式で語り合っただけで考えています。多くのディスカッションの中から新しい何かを掴める絶好のチャンスだといっても良いでしょう(例えば、豊胸についての質問は次々ページにあるのを御参照下さい)。

常日頃から疑問に思っていることがあれば、是非参加して頂き、これらのドクターに自分の考えをぶつけてみてはいかがでしょうか?

一般演題の締め切りも3月末と迫っております。我々が決して世界レベルに遅れることなく頑張っていることや明日から役立つ知識や手技を会員に披露して欲しいと思っています。

この学会を機にあらためて世界美容外科の現状を知ることにより、日本の美容外科の現状を見つめ直すきっかけになればと願っております。

祝辞

参議院議員 武見 敬三



第101回日本美容外科学会が開催されるにあたりひとことお祝いを申し上げます。

はじめに私事ながら昨年12月に5年ぶりに国政に復帰しました。早速、補正予算、25年度予算審議にあたり、社会保障制度の専門家として、また安倍政権の掲げる経済再生と待たなしの政策課題に微力ながら懸命に国家国民のために奮闘しております。

貴学会の先生方には平成7年初当選以来暖かいご支援をいただきましてありがとうございます。

特に、梅澤理事長には先代同士が昵懇の間柄であったことから、また私も同窓ということもあり、若い時からまさに二代にわたり親しくお付き合いいただいた仲でございます。

さて、貴学会は昭和41年設立の歴史ある学術団体であって、「美容医療を通じて国民の幸福」を一貫して追求してこられました。当時の美容整形手術といえどごく一部の方に提供される医療であったと思われませんが、国民の美に対する意識の高まりに加え、貴学会員の先生方のご努力もあり、近頃は一般の幅広い層の方々からも美を求めるニーズの広がりが見られ、それに対応する美容外科医が着実に増えてこられたものと感じているところです。

それだけに貴学会所属の美容外科医療に携わる先生方は、医学的識見の他にも日進月歩の先進医療機器や医療技術向上のために学会を通じて研鑽を積まれ、安心安全な美容医療の確立のために大きな役割を果たしてこられました。

一方で医療分野でも情報の公開が求められている中で、貴学会としても国民・患者の立場に立って、分かりやすく有益な美容医療に関する情報の発信に積極的に取り組まれることを期待します。

おわりに、わが国の美容外科医療のさらなる発展のために学会員の先生方には梅澤理事長を中心に一致結束して研鑽に励まれるとともに貴学会の益々のご隆盛をご祈念申し上げます。

※順不同

弁護士さんに聞いてみよう!

回答:林 俊孝 弁護士

Q1. 学会の定める自主基準は、法的にどのような位置づけなのですか?
A. 当学会に限らず、学会が定める自主基準(ガイドライン等)には、行政が作成するガイドライン等と異なり、基本的には直接的な法的拘束力はありません(違反しても直ちに刑事罰等が適用されるわけではありません)。自主基準は、業界全体として共通のルールを設けこれを各自が遵守することにより、結果的に業界全体の社会的信用を得るためのものと位置づけられます。このように、基本的には学会の定める自主基準に直接的な法的拘束力はないのですが、裁判等で自主基準を裁判所の判断材料として用いられる可能性はあります。従って、自主基準とはいえ、これを軽視し逸脱した行為を繰り返しているような場合、個別の裁判において不利益を受ける可能性はあるといえ、この点につき注意が必要です。

Q2. 美容外科で患者さんの個人情報開示の求めに対し、特に気をつけなければならない法的問題点を教えてください。
A. 患者さんの本人確認がもっとも気をつけるべき点となります。個人情報保護法では、本人確認等、本人からの開示請求に対する手続は、各事業者で定めることができます(法第29条第1項)ので、予め本人確認の手続き(提出書類等)を定めておくことが後日の紛争防止に役立ちます。また、第三者への個人情報の開示も、原則として患者さん本人の同意を得なければならないことを注意すべきです。法律に規定ある場合等(例えば警察からの開示要求がある場合等)一定の場合には例外的に患者さんの同意が不要な場合もありますが、原則必要ですので注意が必要です。いずれにせよ本人確認が不十分なまま個人情報を開示してしまうと(例えば、代理人と称する人に安易に開示した場合等)、損害賠償請求や刑事罰(刑法134条違反)の対象になる場合がありますので、十分注意する必要があります。

◆ 会員の皆様からのご質問を受付けております。事務局までご連絡ください。(会員番号を忘れずをお願いします) ◆

会員の声

1 学会認定専門医の条件の見直しについて
① 研修期間の短縮の要望や学会発表条件が厳しすぎるといった意見も一理あるかと思いますが、やはり、「広告に標榜できない専門医」にメリットがないと考える若いドクターが多いのではないのでしょうか。広告で表示できないとなると、院内に掲示するぐらいしか患者に知らせることができません。

② 私は専門医を取得して10年になりますが、患者に専門医であることを知ってもらうこと以上に、認定更新のために学会で発表し、論文を書くための勉強心、向上心の後押しになっているので、十分メリットがあると考えていることを、他のドクターにも知っていただきたいと思います。

学会ホームページについて

① 学会のHPに指導医、専門医、認定医リストを載せていただいておりますが、会員数増加、専門医数増加のためにも、例えば専門医のドクターの細かな紹介や、美容外科の解説を担当してもらったり、患者のQ&Aに答えてもらうようなかたちで学会HP上で取り上げると、若いドクターたちにとっての「目に見えるメリット」になるのではないかと思います。

② 「日本美容外科学会」でネット検索するとJSAPSよりもいくつかが下位に表示されることや、HPがJSAPSに比べても内容が地味であることも問題だと思います。検索される一般の方からHPを見る限りは、圧倒的にJSAPSが主流の学会のような印象を受けると思います。

● 会員の皆様からの声を募集しております。事務局までお寄せください。

協賛企業一覧

MSD 株式会社	株式会社 カキヌマメディカル	TMSC 株式会社	ハートロニック ジャパン 株式会社
キャンデラ 株式会社	エスピオジャパン 株式会社	株式会社 日本美容科学	日本ストライカー 株式会社
株式会社 メディカルロジック	株式会社 オーシーメディック	ワイズ・インターナショナル 株式会社	株式会社 メディカルユアアンドエイ
株式会社 アブソルート	株式会社 エスエス・ファシリティーズ	マーベラスビューティージャパン 株式会社	株式会社 ダスキン
サイトン社	エアロサービス 株式会社	アラガン・ジャパン 株式会社	Eye-Lens Pte Ltd
ジェイシス ジャパン 株式会社	メトラス 株式会社	株式会社 レザック	株式会社 セキムラ
株式会社 イリョーキ	株式会社 メディケード	株式会社 インテグラル	株式会社 MEDSTAR
株式会社 ウェルハート	ライズネット 株式会社	株式会社 エピスメディカル	株式会社 メディテック ファーイースト
株式会社 ellman-Japan	ハンス バイオメド 株式会社	株式会社 ウィステリア	株式会社 ベアメディック
株式会社 文光堂書店	株式会社 アイル	株式会社 クラシブ	ダヴィンチテック 株式会社
PRSS JAPAN 株式会社	ジェイ・ヒューイット 株式会社	株式会社 JBR Medical Support	株式会社 分子生理化学研究所
SOLROS 株式会社	クレシオ 株式会社	ソルタ メディカル ジャパン 株式会社	インヴェンティヴヘルス ジャパン
株式会社 総見	株式会社 チャールズラボラトリーズ	株式会社 聖医科器機店	栃木精工 株式会社
ハロマ ジャパン 株式会社	キューテラ 株式会社	株式会社 Eternal	コーンズ アンド カンパニー リミテッド
株式会社 ブロ・フィールド	FORCLINIC	株式会社 ジエイメック	
ハルテック 株式会社	メディカランド 株式会社	サイノシユアー 株式会社	